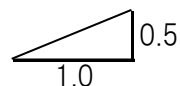


本 復 旧 図

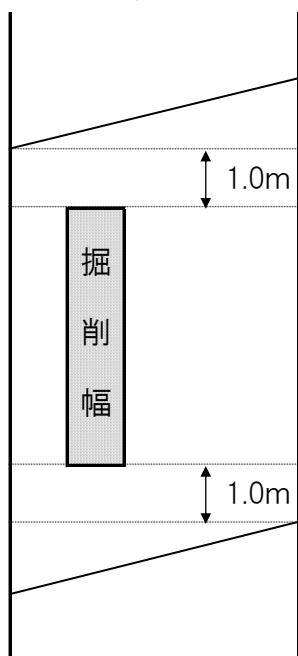
※ 復旧範囲は  とし、既設舗装とのすりつけは割合とする。



- ① 本復旧の影響範囲は下記を標準とするが、標準範囲を超えて影響が出ている場合は、現地立会いの上決定する。

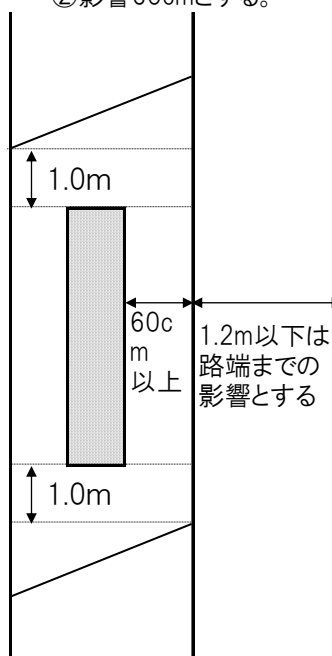
(A) 舗装幅員4.0m未満

- ① 全面復旧とする。
※横断方向の復旧も舗装幅員4.0m未満の場合これに該当



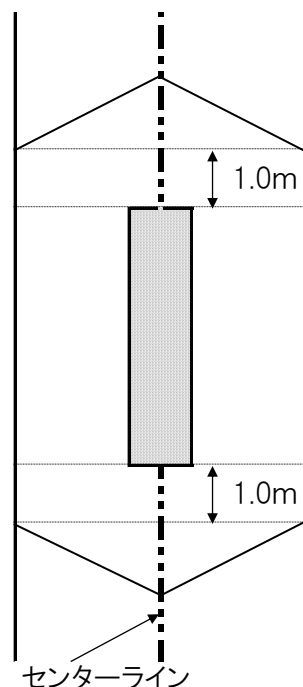
(B) 舗装幅員4.0m以上

- ① 道路センターまで影響とする。
② 影響60cmとする。



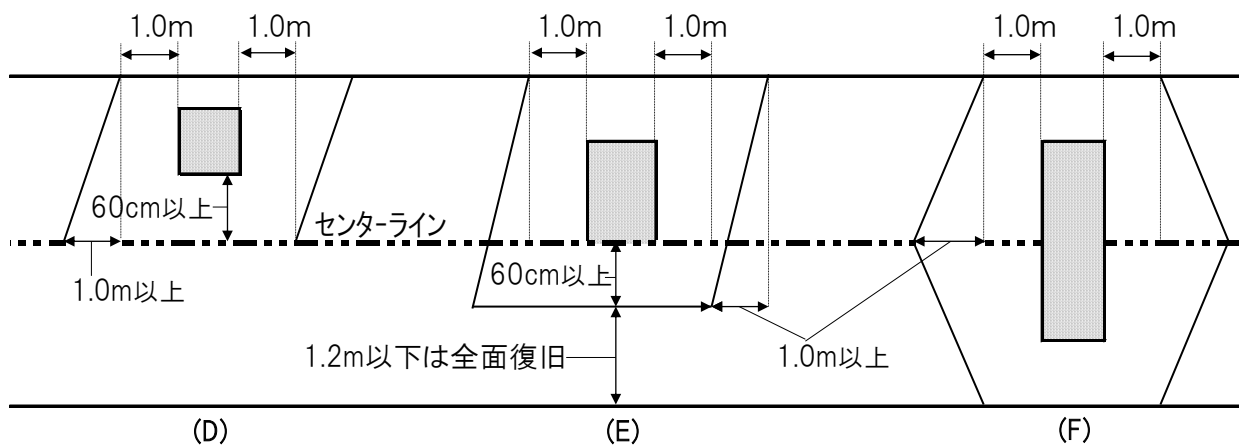
(C) 舗装幅員4.0m以上

- ① 全面復旧とする。



※ 車道横断管及び引込管の道路占用に係る復旧について

- ① 複数の横断占用の場合で、その間隔が狭い場合あるいは連続している場合の復旧方法は、道路管理者が決定する。



※センターラインのある道路